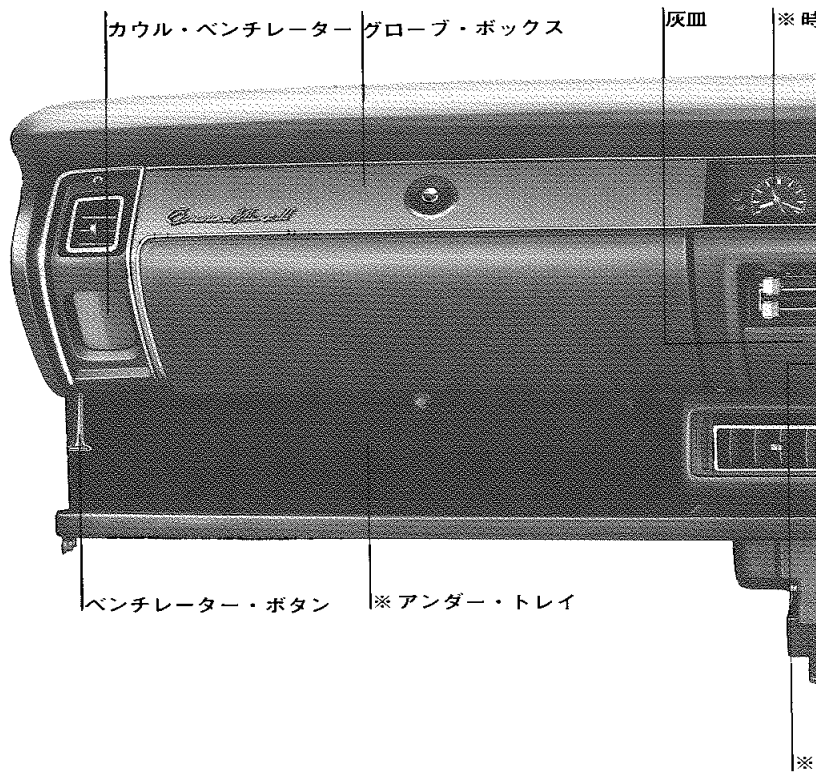
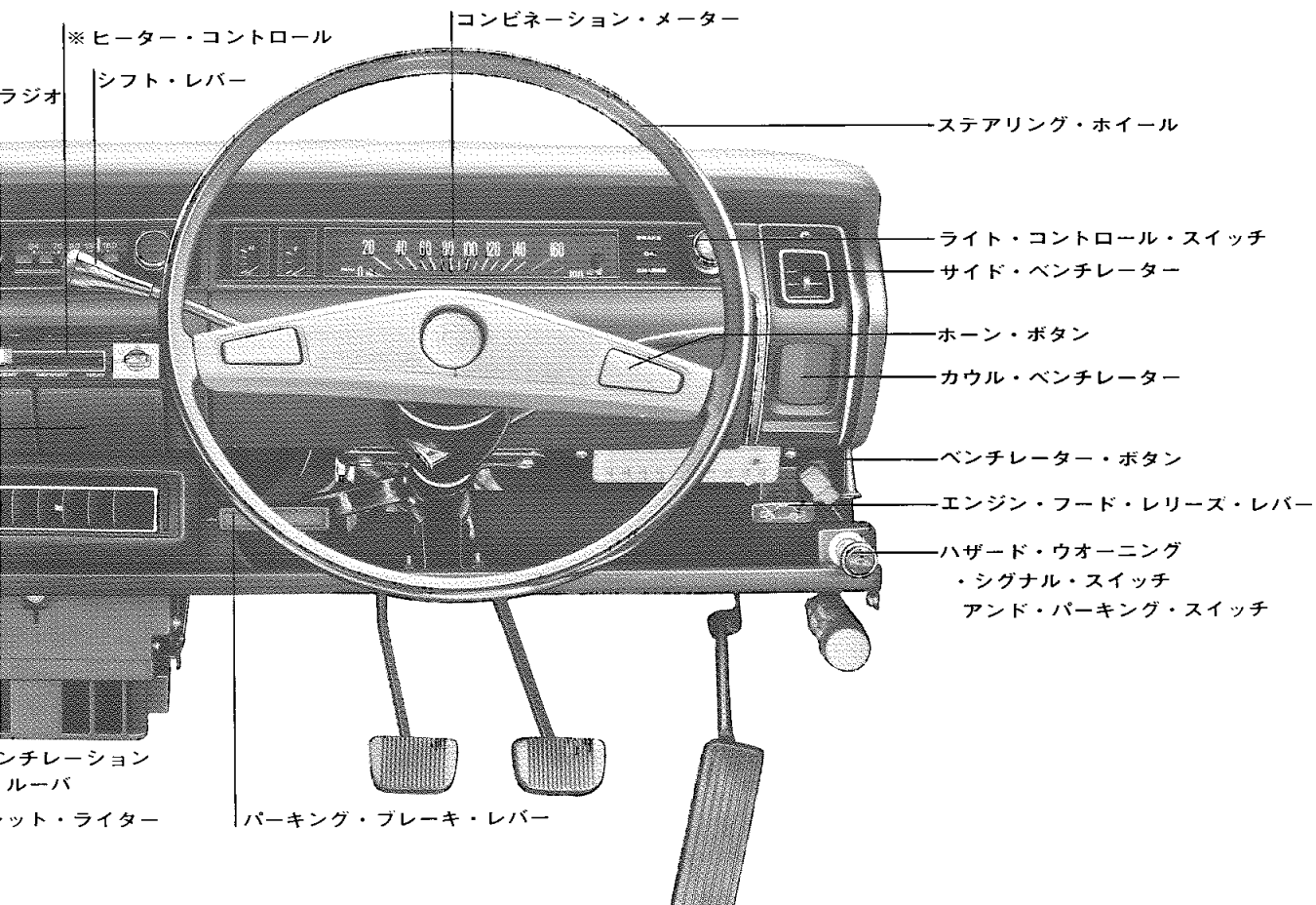


運転装置と計器盤

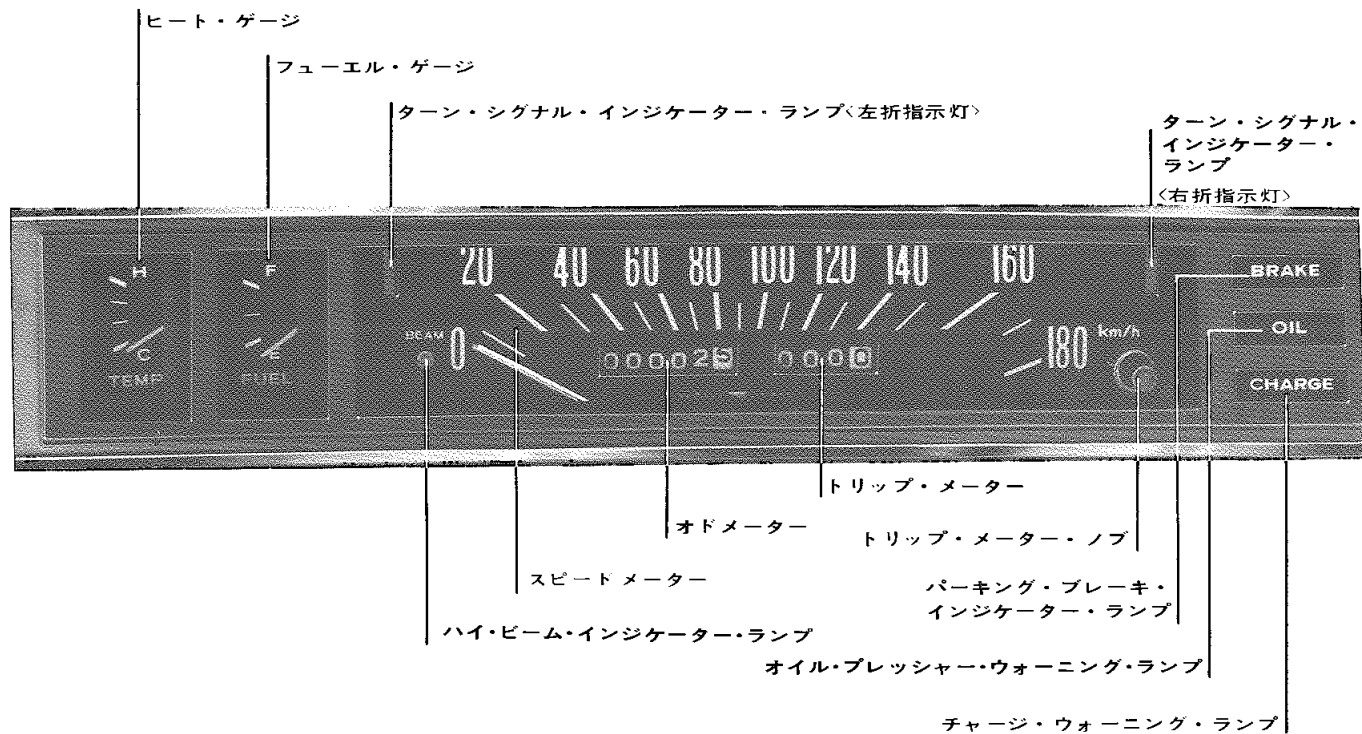
CORONA *MARK II* PICK-UP



※ 印はオプションナル装備です。



メーター関係



■オードメーター〈積算距離計〉

いままで走った総距離をkmの単位で記録されます。

白地に黒文字は 100 mの単位を表わします。

■トリップ・メーター

必要に応じて0にもどすことのできる積算距離計です。数字の単位はオドメーターと同じです。

数字を0にもどすときは、トリップ・メーター・ノブを右にまわします。

■ターン・シグナル・インジケーター・ランプ〈方向指示器指示灯〉

ターン・シグナル・ランプの右または左が点滅しているときに点滅します。右折の場合には右、左折の場合には左のインジケーター・ランプ(緑色)が点滅します。

■スピード・メーター〈速度計〉

メーターの指針は、車の走っている速度を示します。目盛の100~150km/hは黄色で、150km/h以上は赤色で色別し速度の出しすぎを警告します。

■ハイ・ビーム・インジケーター・ランプ〈前照灯の指示灯〉

ヘッド・ランプがハイ・ビーム〈4灯全部点灯〉のときに BEAM ランプ(青色)が点灯します。

■パーキング・ブレーキ・インジケーター・ランプ〈駐車ブレーキ指示灯〉

エンジン・スイッチが ON の位置で、パーキング・ブレーキが引いてあるときに BRAKE (赤色)ランプが点灯します。

■オイル・プレッシャー・ウォーニング・ランプ〈油圧警告灯〉

運転中、潤滑系統が異状のときに OIL ランプ(赤色)がつき警告します。

エンジン・スイッチを ON にすると OIL ランプがつき、エンジン始動後アクセル・ペダルを踏むと消えます。

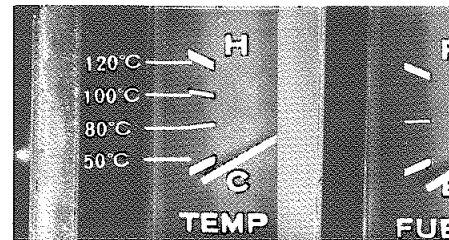
アクセル・ペダルを踏まないとき OIL ランプが明滅してもアクセル・ペダルを踏み込んで消えれば異状ではありません。

■チャージ・ウォーニング・ランプ〈充電警告灯〉

運転中、充電系統が異状のときに CHARGE ランプ(赤色)がつき警告します。

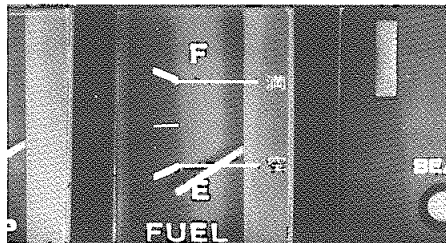
エンジン・スイッチを ON にすると CHARGE ランプがつき、エンジンを始動するとランプが消えます。

■ヒート・ゲージ〈水温計〉



エンジンの冷却水の温度を示します。エンジン・スイッチが ON のとき作動し OFF にすると“C”側にもどります。運転時の冷却水適温は75℃~95℃です。冷却水温度は 120℃(オーバ・ヒート)になったときは43頁を参照して適切な処置をとってください。

■ フューエル・ゲージ〈燃料計〉



フューエル・タンク内のガソリン残量を示します。

エンジン・スイッチがONのとき作動しOFFにすると“E”側にもどります。指針がEを指示したらガソリンの補給をしてください。

■ スピード・メーター

指針は車の走っているスピードを示し、約 100 km/h 以上になると、チャイムが鳴り、警告します。チャイムが鳴っているとき、指針が振れることがありますが、異常ではありません。

スイッチおよびレバー関係

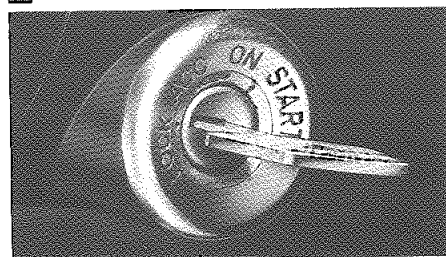
■ キー



コロナ MARK II のキーは両差しのマスター・キー方式で、上下の方向性がありませんので便利です。

マスター・キーは、お車のすべてのキー・シリンダーに使用できます。

■ エンジン・スイッチ



ON……………エンジン運転中の位置です。

すべての電気系統が作動します。

《注意》 バッテリ上りの原因になりますので、エンジンをかけずにスイッチをONにしたまま放置しないでください。

START…エンジンを始動するときの位置です。始動したらすぐキーから手を離してください。キーはスプリングの力でONの位置まで戻ります。

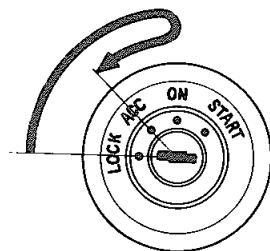
《注意》 故障の原因になりますので、エンジンがかかっているときはスイッチをSTART位置にしないでください。

ACC……………エンジンを止めたまま、ラ

ジオが聞ける位置です。

LOCK……キーの抜き差しできる位置で、同時にステアリング・ホイールをロックする位置です。これ以外の位置ではキーが抜き出せません。キーを**LOCK**の位置にして抜きますとステアリングの操作ができなくなり、お車の盗難防止に役立ちます。ステアリング・ロックを解除する場合は、キーを差し込み、ステアリング・ホイールを軽く左右に動かしながら**ON**の方向にまわします。

・キーを差しして一回**ON**にし、ステアリング・ロックを解除してから、**ACC**の位置にしてお車を動かしてください。

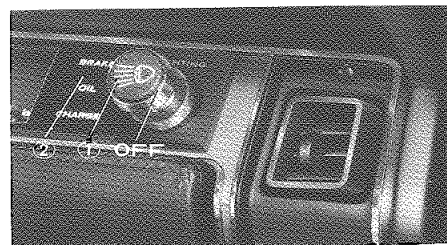


■エンジン停止状態でお車を動かす場合 ステアリング・ロック

エンジン・キーを抜いたり、差した状態でも**LOCK**位置のまま移動されると、ハンドルが固定され非常に危険ですので嚴重な注意をしてください。

けん引してもらう場合、またはエンジンをとめて移動する場合は、必ずエンジン

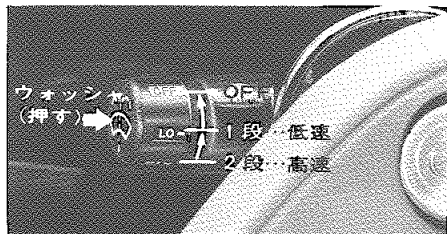
■ライト・コントロール・スイッチ



2段引き出し式のスイッチで①および②でそれぞれ次の○印のランプが点灯します。

灯 火 名	①	②
ヘッド・ランプ		○
スモール・ランプ(車巾灯)	○	○
テール・ランプ	○	○
ライセンス・プレート・ランプ	○	○
メーター・パイロット・ランプ	○	○

■ワイパー・アンド・ウインドウ・ ウォッシャー・スイッチ



ワイパー・スイッチ……………

スイッチは2段回転式です。

前側に1段まわすと低速、2段目までまわすと高速で作用します。

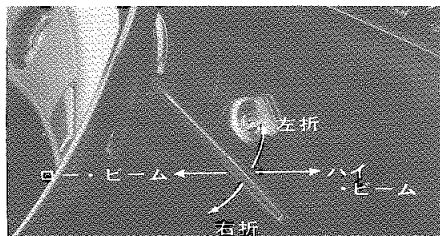
ウインドウ・ウォッシャー……………

ウインドウ・ウォッシャーはワイパーと連動式になっています。スイッチを押すとウォッシャー液が噴射され、同時にワイパーが数回作動し止まります。

《注意》

ガラスに泥水、埃がついている場合はワイパーを、また、ウォッシャー液が空のときウォッシャーを作動させないでください。

■ターン・シグナル・アンド・ デイマー・スイッチ



ターン・シグナル・スイッチ……………

エンジン・スイッチがONのときに作用します。

レバーを上〈左折〉、または下〈右折〉の位置にすると、ターン・シグナル・ランプが点滅します。

このとき、計器盤のターン・シグナル・インジケーター・ランプ（緑色）も同時に点滅します。

ハンドルをもとにもどすと、レバーは自動的にもどります。

《注意》

Y字路など、ハンドルの操作の少ないときはレバーが自動的にもどらないときが

あります。このようなときは手でもどしてください。

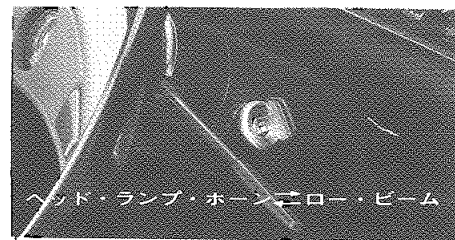
デイマー・スイッチ……………

ヘッド・ランプが点灯しているときに作用します。

レバーを前側に押すと4灯〈ハイ・ビーム〉点灯します。

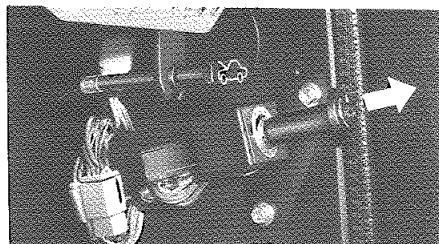
ハイ・ビームが点灯しているときは、コンビネーション・メーター内のBEAMランプ（青色）がつきます。

ヘッド・ランプ・ホーン……………



レバーをロー・ビームの位置から手前に引くとライト・コントロール・スイッチに関係なくヘッド・ランプのハイ・ビームが点灯しますが、手を離すと自動的にレバーがもどり消えます。

■ バザード・ウォーニング・スイッチ (非常点滅表示灯スイッチ)



スイッチを引き出すと、ターン・シグナル・ランプが前後左右とも全数点滅し、車が緊急駐車中であることを知らせます。このとき、コンビネーション・メーター内のターン・シグナル・インジケータランプ（緑色）が左右とも同時に点滅します。

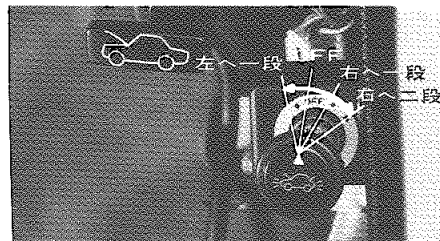
車が故障などで緊急路上駐車しているときは他車の追突防止のため必ずご使用ください。

走行中や無用の使用はさけてください。他の車両に誤った判断をされ危険です。

■ パーキング・スイッチ

パーキング・スイッチとハザード・ウ

ーニング・スイッチと共用になっています。〈夜間の路上駐車灯〉

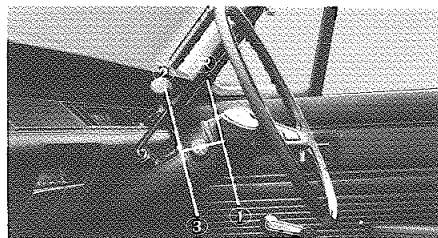


左へ一段回転……左側の前後駐車灯

右へ一段回転……右側の前後駐車灯

右へ二段回転……左右の前後駐車灯

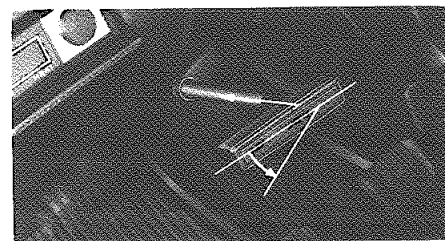
■ シフト・レバー コラム・シフト車



オール・シンクロメッシュの前進3段と後退1段です。

シフト・パターンは写真のとおりです。エンジン・スイッチがONのとき、コントロール・レバーをRの位置にするとバック・ランプがつきます。

■ パーキング・ブレーキ・レバー



レバーをいっぱい引くと、後2輪にブレーキがかかります。

レバーを左にまわし、いっぱい押しもどすとブレーキがはずれます。

エンジン・スイッチがONのときにパーキング・ブレーキを引くと、コンビネーション・メーター内のBRAKEランプ（赤色）がつきます。